

効性があるものと考えられます。またアルコール性肝障害診療ガイドでは、アルコール依存症の治療においては、精神科と連携した集学的なアプローチが不可欠であり、またプライマリケアからトータルマネジメントまで内科医の果たす役割は大きく、偏見の払拭と高いプロフェッショナルリズムが求められるとされています⁽³⁾。

当院での治療経験のように、比較的若いアルコール性肝障害の患者さんが死亡することはまれではないことは、県医師会の会員の先生方もご経験されていることと思います。アルコール性肝障害患者の診療では、断酒の達成と継続が最大の課題と考えられ、試行錯誤しながら診療

しているのが現状です。今後ますます精神科との病診連携が深まり、アルコール性肝障害・アルコール依存症の患者様が少しでも減ることを期待し、また消化器内科・肝臓内科以外の内科の先生方におかれましてもご理解・ご協力を頂ければと思います。

- (1) 岩原千絵ほか：女性とアルコール関連問題. 医のあゆみ 274 : 104-109,202
- (2) Yokoyama A et al : The impact of diabetes mellitus on the prognosis of alcoholics. Alchol Alchol 29:181-186,1994
- (3) アルコール性肝障害 (アルコール関連肝疾患診療ガイド 2022,



//////////////////////////////// **お 知 ら せ** //////////////////////////////////

沖縄県文化観光スポーツ部観光振興課からのお知らせ

**おきなわ医療通訳サポートセンター
について**

沖縄県では、外国人観光客の医療問題に対応すべく、多言語コールセンター（名称：おきなわ医療通訳サポートセンター）を開設し、医療機関向け①電話・映像医療通訳②簡易翻訳サービス③インバウンド対応相談窓口をすべて無償で実施しております。

各医療機関におかれましては、是非、有効利用下さいませようご案内申し上げます。

【問い合わせ先】
「おきなわ医療通訳サポートセンター」
医療通訳サービス運営事務局
(受託事業者：株式会社 BRIDGE MULTILINGUAL SOLUTIONS)
☎ 0570-001-003

無料
24時間365日対応 

① 電話・映像医療通訳サービス (18カ国語対応)
0570-050-232

② 簡易翻訳サービス (20カ国語対応)
okinawairyou-honyaku@bridge-ms.com

9時～17時・平日
③ インバウンド対応相談窓口
okinawairyou-soudan@bridge-ms.com
0570-050-233

 ←詳細はこちらからご覧ください
<https://www.pref.okinawa.jp/site/bunka-sports/kankoshinko/ukeire/iryoutuyakukorusentar.html>